

## 読解への道 Part2 ~連体修飾を探せ

東海大学日本語文学系  
緒方智幸

### 読解のためには(読解の要素)

語彙力	指示代名詞(こ、そ、あ)の指す部分を考える
文法力	文と文の繋がり(順接、逆説、並列、例示...)
文の構造	省略(私は豚です等)
主語の省略	日本語独特の表現法(ないのではないだろうか等)

↓  
連体修飾を探す

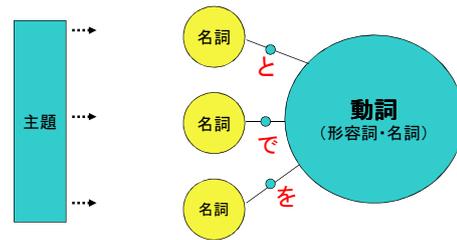
### はじめに

昭和二十二年。津軽海峡の海上で、あっという間に多数の人命を呑みこんだ層雲丸沈没の重大事故を起こした十号台風は、九月二十日の朝、函館から約百二十キロほどしか離れていないこの岩幌の町で、ポヤですんだはずの小さな火事から、全町三分の二までが焼失するという悲惨な大火事を惹き起こしている。

ある時、カンダタは地獄の血の池の中で何かが光りながら下の方へ下りてくるのを見た。

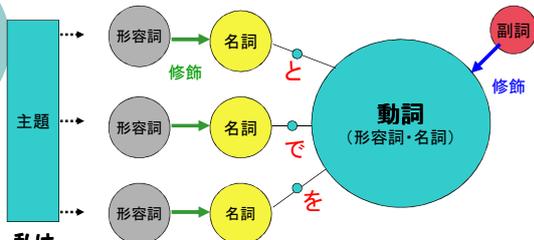
けさわたしはお店でお菓子を買った。

### 文の基本構造 1



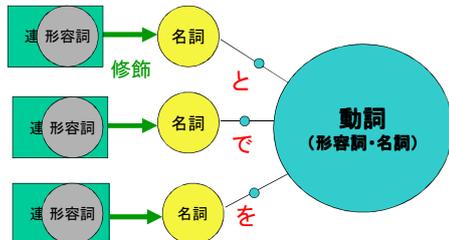
私は 友達と レストランで ケーキを (動) 食べました。  
(形) 上手です。  
(名) 学生です。

### 修飾文の構造 1



私は 大好きな友達と 大好きなレストランで 大好きなケーキを たくさん 食べました。

### 修飾文の構造 2



最近ダイエットを始めた友達と 先月近くに来たレストランで フランス人が焼いたケーキを 食べました。

## 修飾部の構造

○ 2つの文を比べよう

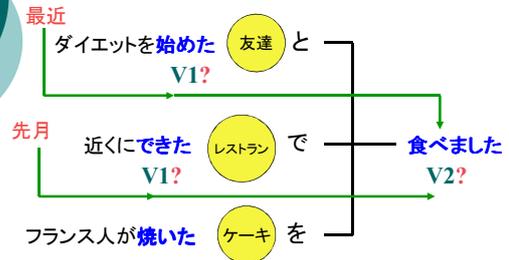
A ここに日本のドラマを見た学生がいますか。

ここに 日本のドラマを見た学生 が いますか

B ここで日本のドラマを見た学生がいますか。

ここで 日本のドラマを見た学生 が いますか

## 修飾部 をさがす



## 修飾部の要素1

場所 ここで日本のドラマを見た学生がいますか。  
ここに日本のドラマを見た学生がいますか。

時間 先月うちの近くにできたレストランで食事しました。  
タペうちの近くにできたレストランで食事しました。

副詞(句) あまり日本語を話さない学生が増えています。  
だんだん日本語を話さない学生が増えています。

## 修飾部の要素1

場所 ここで日本のドラマを見た学生がいますか。  
ここに日本のドラマを見た学生がいますか。

時間 先月うちの近くにできたレストランで食事しました。  
タペうちの近くにできたレストランで食事しました。

副詞(句) あまり日本語を話さない学生が増えています。  
だんだん日本語を話さない学生が増えています。

## 修飾部の要素2

接続(複文か重文か)

1A 絵本を読みながら遊んでいる子供を見ている。  
1B 新聞を読みながら遊んでいる子供を見ている。

2A ここには英語だけでなく日本語を教えている先生もいる。  
2B ここには学生だけでなく日本語を教えている先生もいる。

## 修飾部の要素2

接続(複文か重文か)

1A 絵本を読みながら遊んでいる子供を見ている。

1B 新聞を読みながら遊んでいる子供を見ている。

2A ここには英語だけでなく日本語を教えている先生もいる。

2B ここには学生だけでなく日本語を教えている先生もいる。

### 修飾部の要素3

接続(複文か重文か)

3A クラスには試験が嫌いだと言って、サボる学生もいる。  
 3B クラスには色々な学生がいて、サボる学生もいる。

4A 雪で会場へ行けないために試験を受けられない学生が  
 苦情を言っている。

4B 卒業できなくなるために試験を受けられない学生が  
 苦情を言っている。

### 修飾部の要素3

接続(複文か重文か)

3A クラスには試験が嫌いだと言って、サボる学生もいる。

3B クラスには色々な学生がいて、サボる学生もいる。

4A 雪で会場へ行けないために試験を受けられない学生が  
 苦情を言っている。

4B 卒業できなくなるために試験を受けられない学生が  
 苦情を言っている。

### 連体修飾の重なり1

先日の朝日新聞に、子供が読んでいる漫画を取り上げる  
母親を非難する声が掲載されていた。



問題 漫画を読むことは？ 1投稿者はいいと思っている  
 2投稿者は悪いと思っている

### 連体修飾の重なり2

(初級) テレビのない生活をする人は少ないです。

「みんなの日本語読解篇」第22課より

テレビのない生活をする人は少ないです。

(中級) マージャンを好む人は、与えられた情報に速やかに  
 反応できる練習をしているわけで、脳の刺激という点では、  
 マージャンほど優れたゲームはない。

筑波大学「日本語表現文型中級Ⅱ」より

与えられた情報に速やかに反応できる練習をしている

### 連体修飾を探したら・・・

○ 最も重要なのは連体修飾を探すことではない。

修飾部を外せば文の基本構造が見える！

最近ダイエットを始めた 友達 と  
(修飾部)  
 先月新しくできた レストラン で 食べました。  
(修飾部)  
フランス人が焼いた ケーキ を  
(修飾部)

### 連体修飾を探したら・・・

商品経済は、ある商品を買いたいという  
(修飾部)

人と、それを売りたいという人がいて  
(被修飾語) (修飾部) (被修飾語)

成り立つものです。

筑波大学「日本語表現文型中級Ⅱ」より

## 連体修飾を探したら・・・

道を踏み外して、その後更正した人よりも、  
(修飾部) (被修飾語)  
もともと道を踏み外すようなことをしなかった  
(修飾部)  
人の方がえらいに決まっています。  
(被修飾語) 湊かなえ「告白」より

## 主語になる被修飾語

大切に大切に育てよう、私がこの子を守るんだ、そう心に誓った私はすべての愛情を娘に注ぎ込みました。  
(湊かなえ「告白」より)

赤字＝主語

新しい生徒を見つけた大学教授は、週一回というインターバルを崩して、最近は三日おきにやってくる。  
(市川拓司「そのときは彼によろしく」より)

## 主語になる被修飾語

津軽海峡の海上で、あっという間に多数の人命を呑みこんだ層雲丸沈没の重大事故を起こした十号台風は、九月二十日の朝、函館から約百二十キロほどしか離れていないこの岩幌の町で、ボヤですんだはずの小さな火事から、全町三分の二までが焼失するという悲惨な大火事を巻き起こしている。  
(水上勉「飢餓海峡」より)

赤字＝主語

## 教え方のポイント(例1)

先日の新聞に、嫌われる「四」と「九」の読み方を変えてはどうか、という読者の提案が載っていた。これに対する識者の意見は、読み方を変えるよりも、「四」が「死」、「九」が「苦」に通じるという考え方のほうを捨てたほうがいい、というものだった。  
(筑波大学編「日本語表現文型中級1」より)

→ 同じ文型を使った別の例に置き換える

勉強するよりも、ドラマを見ていたほうがいい

→ 連体修飾を入れる

勉強するよりも、木村拓哉と林志玲が出るドラマを見ていたほうがいい

→ もとの文(A)と比べる

## 実践・初級読解1

大阪駅で来た電車にすぐ乗りました。

～「みんなの日本語読本」第29課より

○ 学生二人の翻訳

A 我到大阪車站時，電車來了我就馬上坐上去。

B 我馬上坐了來到大阪車站的電車

⇒ 大阪駅にきた電車にすぐ乗りました。

## 実践・初級読解2

わたしの本には写真があって、棚がたくさん並んでいる所でみんな服を脱いでいました。

～「みんなの日本語読本」第29課より

○ 翻訳の工夫

我的書裡有張照片，照片裡的地方有很多並列的架子，大家的衣服都脫在那。

⇒ 複文を重文に

## 実践・中級読解

六つになる親類の子どもが、去年の暮から東京へ来ている。この子に、東京と田舎とどちらがいいかと聞いてみたら、「田舎のほうがいい。」と言った。「どうして」と聞くと、「田舎の川にはエビがいるから。」と答えた。

(1)この子どもが「エビ」と言ったのは、必ずしも動物学上のエビのことではない。エビのいる小川の流れ、森や山、それに川のほとりに咲く花、そのようなもの全体をひっくるめた田舎の自然を象徴するエビなのだ。

私自身も、このエビのことを考えると、田舎が恋しくなる。しかし、(2)それは現在の田舎ではなくて、過去の思い出の中にある田舎である。エビは今でもいるが、「子どもの私」は、もうそこにはいないからである。

(1)この子どもが「エビ」と言ったのは、必ずしも動物学上のエビのことではない。エビのいる小川の流れ、森や山、それに川のほとりに咲く花、そのようなもの全体をひっくるめた田舎の自然を象徴するエビなのだ。

……………エビのいる小川の流れ、森や山、それに川のほとりに咲く花、そのようなもの全体をひっくるめた田舎の自然を象徴するエビなのだ。

……………エビのいる小川の流れ、森や山、それに川のほとりに咲く花、そのようなもの全体をひっくるめた田舎の自然を象徴するエビなのだ。

(この子どもがエビと言ったのは)エビのいる小川の流れ、森や山、それに川のほとりに咲く花、そのようなもの全体をひっくるめた田舎の自然を象徴するエビなのだ。

(2)私自身も、このエビのことを考えると、田舎が恋しくなる。しかし、それは現在の田舎ではなくて、過去の思い出の中にある田舎である。

→(文型)それはAではなくてBである

期末試験は筆記試験ではなくて、レポートである。  
(A) (B)

→連体修飾を付ける

期末試験は筆記試験ではなくて、学生が自分で調べて書くレポートである。(A) (B)

→もとの文と比べる

## 実践・上級読解

日本社会の家族的構造ということがよく言われる。これには、社会全体、あるいはその中の種々の集団を運命共同体として家族になぞらえて考える場合と、社会における人間関係を親一子一孫、兄一弟などのような血縁関係に擬して考える場合の両方があるように思われる。  
(筑波大学編「日本語表現文型中級Ⅱ」より)

→同じ文型を使った別の例に置き換える

家には、車とバイクの両方がある。

→連体修飾を入れる

家には、兄が乗る車と姉が通学に使うバイクの両方がある。

→もとの文(A)と比べる

これ(=日本社会の家族的構造)には、

社会全体、或いはその中の種々の集団を運命共同体として家族になぞらえて考える場合(A)

と、

社会における人間関係を親一子一孫、兄一弟などのような血縁関係に擬して考える場合(B)

両方がある

の

## まとめ

- 基本概念: 形容詞が名詞を修飾するのと同じように  
→修飾部が名詞を修飾する。
- 連体修飾の中の  
「場所」「時間」「副詞(句)」「接続」に注意。  
→内か外か
- 連体修飾を含む文の基本文型を探す。  
→修飾部を外すと見えてくる。
- 複雑な文は教師が「同じ文型を使ったわかりやすい文」を用意する。
- 色分けをして示す(修飾部や被修飾部、副詞と動詞の関係等)